

筑波サーキットファーストエイド&レスキュー講習会

実施概要

- 名称 2019年筑波サーキットファーストエイド&レスキュー講習会
- 開催日 2019年 1月6日(日)・7日(月)
- 主催 筑波サーキット・筑波サーキットオフィシャルクラブ(TCOC)
- 開催時間 8:30~16:30(8:00準備開始)
- 開催場所 筑波サーキット サーキットホール講習室
- 開催目的 オフィシャル活動において、緊急時の対応と応急手当の基本動作習得

- 実施内容 【講師】
 - ・ モータースポーツ・ライフセービング機構(L.S.O)【講習概要】
 - ・ 当初の観察と接触(損傷のメカニズム・二次災害・感染症防止)
 - ・ 生の微候の調査(反応・呼吸・出血の調査)
 - ・ 気道確保と回復体位(意識不明者の呼吸管理・体位管理)
 - ・ 心肺蘇生と除細動(CPR/心肺蘇生・AEDの使用)
 - ・ 止血とショック管理(直接圧迫止血・止血点圧迫・保温)
 - ・ 迅速な全身観察(重大な損傷を迅速に発見する)
 - ・ 各部のけがと応急手当(頭・首・脊髄・宗・腹のけが・熱傷・骨折)
 - ・ 負傷者の扱い方(ヘルメットの取扱い・体位管理など)
 - ・ 急病人の手当(心筋梗塞・脳卒中・熱中症など)
 - ・ 認定登録(LSO-FIRST AIDER with CPR&AED 認定・・・2年間有効)

- 参加者数 総勢 69名

講習会の内容

昨年のLSO講習会は平日に開催されたため、オフィシャルの皆さんから休日の開催を望む声が多数寄せられたため、今年は日曜日・月曜日の2日間開催しました。

多くの皆さんにご参加いただき、けが人や急病人への対応の基本動作を学び、座学だけではなく、実際に気道確保や体位管理、人工呼吸、AEDの操作など応急手当をマスターしました。

オフィシャル活動は勿論、日常生活でも大変役立つ内容で有意義な講習となりました。

筑波サーキット・TCOCでは、これからもスタッフ・オフィシャルのスキルアップをはかれるよう、定期的な開催を行っていきたいと思います。

当日の様子

